小樽經專
緑丘

本誌 一部金一圓五十錢
印刷 大谷舍印刷所
小樽市稲穂町[illegible]
發行人 内海宗次郎
編輯 [illegible]
小樽市綠町 小樽經專 [illegible]

實現の日近し
緑丘に聳ゆ小樽商科大學
殘るは只資金のみ

その後の經過　七月二十三日東京にて開かれた全國專門學校長會議に本校より大野校長も出席し、この會議によつて文部省の外格に對する方針も一段と明瞭かになり本校の外格は殆んど確定的と見られるに至つた。六・三・三・四の新教育法により昭和二十四年度からは專門學校と云ふものの存在が無くなり、現在の專門學校は大學に昇格するか、或は新制高等學校になり下るかのどちらかになるわけで、文部省としては大部分の專門學校を大學にしたいと云ふ意向であるが財政上大部分の學校をすぐに二十四年から四年制の大學にする事は殆んど許されない現狀であるので、[illegible]

[illegible]

學校側の計畫　[illegible]

大學昇格準備委員會　[illegible]

學生側　にあつては夏期休暇明けと共に校長より昇格のその後の經過についての説明を聞き、[illegible]

論説
商大昇格の質的條件

[illegible]

期成會々長談

[illegible]

最高は文學・語學の18%
學生讀書傾向調査

[illegible]

炭礦の實體は？
巡回講演

[illegible]

新制度大學の[illegible]

[illegible]

炭礦餘滴

[illegible]

多彩なる文化祭行事計畫

[illegible]

續々開講される特別講義！

[illegible]

"女學生"にるてる「高商の芝居」
本校演劇部第二回公演

[illegible]

演劇寸評　X・Y・Z

[illegible]

最高はInterpreterの4,000圓
―休暇中の學生アルバイトを探る―

[illegible]

庭球優勝す!!
他の部はいづれも惜敗
第二回インター・カレッヂ北海道ゾーン開催さる

[illegible]

本校優勝北海道高專選拔野球大會

[illegible]

今の所はむしろ燃料を
寮の食事情を探る

[illegible]

休暇明け

[illegible]

文化講座開講

[illegible]

校友會の活動

[illegible]

アルロス經濟か？アウトス經濟か？

[illegible]

第二期課外講座開始

[illegible]

人事異動

[illegible]

編輯後記

[illegible]

校內野球排球大會行はる

[illegible]

日本貿易の展開過程

746

木曾榮作

く國際經濟關係から孤[illegible]いた日本にとつて、入[illegible]日本を閉しての貿易再開[illegible]に續く貿易運用要命はまさに大きな光明[illegible]與へるものである。[illegible]本再建に於ける外國[illegible]、缺性及びその内包的意義は、生産資本度の錯開化、その上生産要源の蓄積たるの震開及び生産資本[illegible]尖とその悪化によ[illegible]分に理解されるてあ[illegible]る認條件下にある日本[illegible]濟が更に日本再建路上にあるインフレーションの重開みを受けてその貿易を如何に展開して行くかは、まさに日本再建の成否を決定づけるものである。こゝに於いて『日本貿易展開の段階』『展開の手段』及び『展開の將來』等が最も重要な課題として考察されなければならないこととなる。

一、日本貿易展開の段階

日本貿易展開の段階は、二つに分たれる。その一は現段階の課題であり、その二はこれに續くべき段階の課題である。現在の段階はこれを「通貨貿易」の段階として把握すべきものと考へられる。如何なる時期迄を現在として認めるかといふことは、結局講和の決定を俟つて明らかにせらるべきことである。通貨貿易の段階に於ては、第一に國民生活の切下が必然的に要請されなければならない。八月十五日を期しての貿易再開は正の貿易段階への突入を意味するものに外ならない。

通貨貿易の段階は次に來るべき「建設貿易」の段階への準備段階でなければならない。通貨貿易の段階に於て、日本經濟が國際經濟に直結し、これを通じて國内經濟の調整安定が得られてはじめて、次の建設貿易への段階への移行と[illegible]はれる。

二、日本貿易展開の手段

然らば、前述の二段階を經ると考へらるゝ日本貿易の展開は如何なる手段によつて行はれるべきであらうか。この問題は日本貿易の在るべき姿である。

[illegible]ることは事實が既に汝々に示してゐる。日本は戰爭により人的に、物的に未曾有の損失を蒙つた。外國貿易が過去の日本經濟を支へてきたと同樣に今後の日本經濟をも維持して行かなければならない運命にあるが、この人的と物的の大損失は先づ日本貿易を悲觀せしめずには措かない。商品とサーヴィス（用役）との交換を中核とする貿易が、一國の國際收支に貢獻する量は、貿易經營部門の如何に依る所甚し[illegible]くはない。戰爭による貿易技術の質的低下は、生産技術の低下と共に日本貿易の致命的な要因となる惧れがある。また物的損失の一つとして、船舶の喪失とその保有の制限は貿易の制約を甚げなければならない。[illegible]

凡そ國際經濟社會に於て、一商品の有効需要を誘發する直接の動機は消費者の生活に對する考慮に基くものである限り、必然的にその商品の價格即ち國際價格が需要の彈力性を決定するものである。日本貿易が聯合軍の占領體制下にある所謂「管理貿易」の性格を持つ事實は、この交易の展開に何等の變更を加へるものではない。生産コスト高が[illegible]

[illegible]れは、生産資本の[illegible]に外ならない。貿易品が日本再建の鍵[illegible]の密接も生産部門により程度の差こそあれ輸出に疑ひことは想像に難くない。之に加ふるに、[illegible]ある今日に於て、この生産資本の經營權は時間的に最も急を要するものであるが、現下の生産力を以てしては直ちにこれを期待することは事實的に不可能に近い。こゝに於て、外國資本の輸入といふ手段が考へられなければならないこととなる。

以上の諸條件を考へ併せる[illegible]

外資輸入については異論も存するやうであるが、日本經濟の現狀と外資輸入についての認識を深めれば、それが絶對に必要であることが理解されるであらう。これを以て直ちに日本の植民地化や隷屬化を主張する事は早計に過ぎると思はれる。然し、他面、外資の性格や日本經濟再建へのその効果の限界等を分析し、その運用について考へなければならない。[illegible]

外資の形態は議論あるが、日本の場合について言へば、（一）外國企業の直接投資（二）[illegible]（三）政府に對する[illegible]（四）輸入クレヂット等が考へられる。これ等の何れの形態がとられるかは、今後の日本經濟の安定の見通し、[illegible]により決定されることゝなる。[illegible]

[illegible]のである。

・第一の外國品の直接投資（石油、ゴム、レコード、電氣機械、自動車等）の復活も一應考へられるが、[illegible]先づ制約を受けることとなる。認められた[illegible]での日本の輸出工業部門への投資は將來性を最も豊かに持つものであらうし、日本經濟の國内產業の技術的、經營的近代化を促進し、資源の利用、市場の擴大への影響も極めて大きい。[illegible]

[illegible]のであるから、輸入外資の利用については深い研究が要請されなければならない。

日本貿易展開の手段として次にとり上げられるべきものは、生産コスト引下げのための計畫的方法であらう。爲替相場の操作といふ方法によつて國際價格に調和させることは[illegible]

[illegible]

弦　月

峯村文人

そそけ立つ雲より出でし弦月のか嶮き光に吾は眼を伏す

夕闇の寂しさ言はゞ焼け果てて枯木ばかりなる街を別る

紫陽花の深きかがよひを朝なさな見つつし歎ふ事もなかりき

夏闇くろ山に一匹の蟋蟀かぬ事おどろくともしなくて住む

いきどほる吾の一日にかかはらず南瓜はいよよ蔓伸ばしくる

人間についての断想

――日に一度は魂のことも考へ給へ――

狩野陽

現代は危機的であると云はれる。

危機とは歴史の現實の辯證法的發展に於て、對立が激化し尖鋭化し、まさに飛躍し轉化せんとする混迷期と云へやう。然し、ここに云はれる歴史の現實とは、人間と國立に、全く客觀的に存在するものではない。それは主體と客體の統一としての人間存在の場であると考へられる。

危機とは、飽く迄も主體的なものである。純粹に客觀的の位置より見れば、歴史には純なる變化の系列があり得るのみであらう。注、危機に於て、問題となるのは、人間存在であると云へる。危機に於ては主體と客體との緊張、即ち斷絶が切斷され、主體が客體に對し持續して來た惰性的なものが、その受容する力を失ひ、主體は客體への通路を喪ひ超越的となる。この惰性的なものを習慣と名付けるなら習慣は現實を貫き、秩序づける網であると云へやう。

この習慣が權威を喪失することが危機の特徴である。かくて紐帶を失つた現實は混沌と化す。ひとは、曾つて馴染して來た大地が搖ぎ不安の中に、あらゆるものは回轉して行き、その滑り落ちる[illegible]に、虚無の深淵が開けて來る。ハイデッガーの云ふ樣に、この不安の無の明るい夜の中に[illegible]存在者の全體が明るみに出る。

[illegible]現在、ありとある社會的組織、制度、傳統、道德律、總て硬化し、ひとを固定化し、惰性化し、[illegible]

危機は發展の缺くべからざる契機として理解される。過去に於て、强く危機が唱へられたことは多い。然し、それは多分に、特に我國に於てはゼボコンデリ的なものであつた。今日に於てこそ、ひとは危機の現實に、危機を體驗してゐるのである。[illegible]の價値それは現實の決定の次元の上になされるであらう。

實際、人間存在は、[illegible]

ひとは自らについて、何等考へることなくしても、[illegible]

ソクラテスが出てきたのは紀元前四六九年より三九九年であつたと云はれる。[illegible]

ヘーゲルも、ソフィストが[illegible]

「人は萬物の尺度である」[illegible]

[illegible]

ニイチェは、現代の危機の[illegible]

ひとは、眞理性への[illegible]

現代の悲劇の外貌の一つが[illegible]

人間が人間自らを目的とする[illegible]

（第三學年生徒）

その後

松尾正路

まず、終戰と同時に空前の[illegible]がある。終戰によつてはじめて與へられた個人生活の内面[illegible]

[illegible]

反省に於ける陶醉に就て

關雅美

[illegible]「僕は僕を呼ぶ」[illegible]「悲しみは悲しみを呼ぶ」[illegible]

[illegible]

（第三學年生徒）

＊映畫評＊

戰爭と平和

この映畫はいはゆる憲法記念映畫として、戰爭放棄をそのテーマとする多分にイデオロギツシユな作品である。[illegible]

[illegible]

社會經濟研究 刊

本校經濟研究所の機關誌『社會經濟研究』第三號、第四號は昨年來、本校の創立三十五周年『記念論文集』として刊行されることゝなつてゐたが、その後の用紙事情による雜誌頁數の著しい制限のため、それを一の合併號として出すことゝ困難となつたので、豫定を變更して『記念論文集』の方は別の單行書（內容は本紙前號に記載の通り）として札幌、北方出版社から出すことゝなつた。そこで『社會經濟研究』は再び第三號より從々刊行される。第三號、第四號の內容は次の通りである。

第三號

研究　近世文藝に於ける人間性と風土性　峯村　教授

時論　貿易再開と爲替相場の理論　長尾　教授

學界　白井俊三氏著『合理論集』を讀む　岡本　教授

第四號

研究　アントン・メンガーの永遠四十年　―生存權的基本權の法思想的背景として―　喜多　教官

學界　國語と英語の受動態の比較　速川　教授

最近の協同組合文獻について　岡本　教授

謹告

緑丘會員各位

從來各會員宛に送付して居りました新聞は前號より各支部へ一括送付して居ります故會員各位は住所、氏名を各支部宛御連絡下さい。尚支部なき地方の方は直接緑丘會事務へ連絡願ひます。

支部長各位

先般送付致しました新聞の配布狀況並に支部人員を至急當編輯部宛御報告願ひます。尚支部未結成の地方にある會員より連絡があつた場合には新聞送付の件について臨時に支部員として取扱願ひます。

小樽經濟專門學校　編輯部

原稿募集

論文・評論・小說・隨筆・小品・詩歌・等々

締切は別にありません

字數の制限も又ありません

送先　小樽市緑町番外地　小樽經濟專門學校內

緑丘編輯部

新裝なれる＼
大和館改め　新東寶
◇新東寶製作開始以來の超特作
◇全國待望に登場する大メロドラマ
現代青春男女の愛情心理への鋭い追求、絶妙な素材と豪華キャスト……
誰か夢なき
九月二日封切
演出
[illegible]
大河內傳次郎　入江たか子　[illegible]

新裝の日活館へ
シーズンに贈る九月のラインアップ！
9日より「ガス燈」「カサブランカ」の名女優！
獨占公開　お待ち兼ねのイングリット・バーグマン
四人の息子
23日より　輕妙な諷刺とユーモアの本格的喜劇！　快漢ジェムス・ギャグニーの
いちごブロンド

―映劇―
涼風と共に呼ぶ秋の名篇
二日より　我等の町　全米に話題をまいた問題劇の映畫化
九日より　百万人の音樂　オーケストラの少女の　ヘンリー・コスター監督
十月を飾る名篇　ブルックリン横町

明るい映畫　第1セントラル劇場
＝9月番組＝
9日―15日　涙のあふれる嬉しい音樂映畫　百万人の音樂
16日―22日　マーガレット・オブライエン主演　第四回洋畫傑作週間
23日―29日　しみじみ感じる夫婦の幸福、　いちごブロンド　ジェムス・ギャグニイ主演！